

再受験生のための合格戦略会議 vol.4

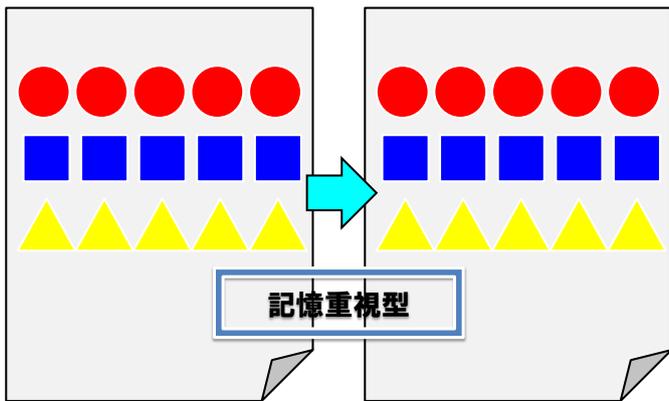
～時間のない社会人のための過去問「分析」
手法とは～

リーダーズ総合研究所
山田斉明

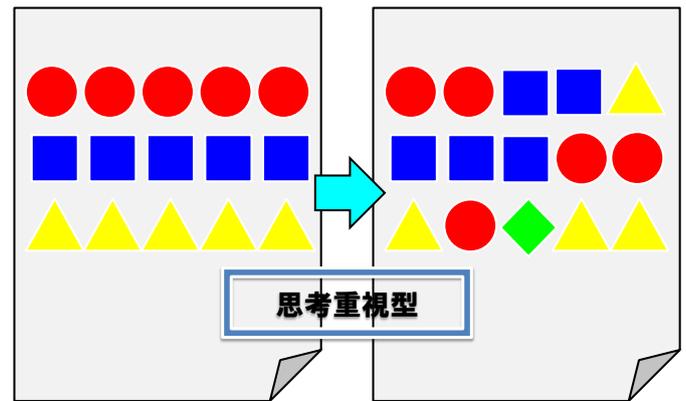
はじめに①

中間・期末試験	宅建士試験
実力(模擬)試験	ビジネス実務法務検定試験
中学入学試験	社労士試験
高校入学試験	普通自動車運転免許試験
大学入学試験	FP検定

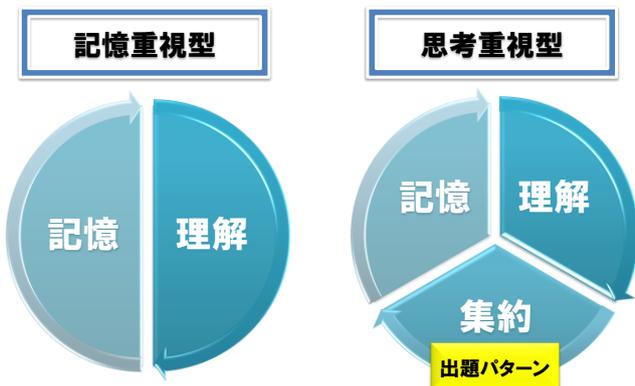
はじめに②



はじめに③

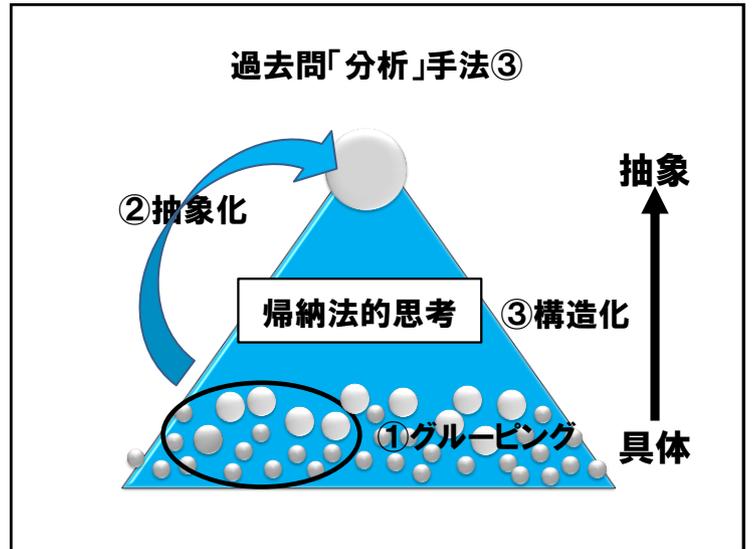
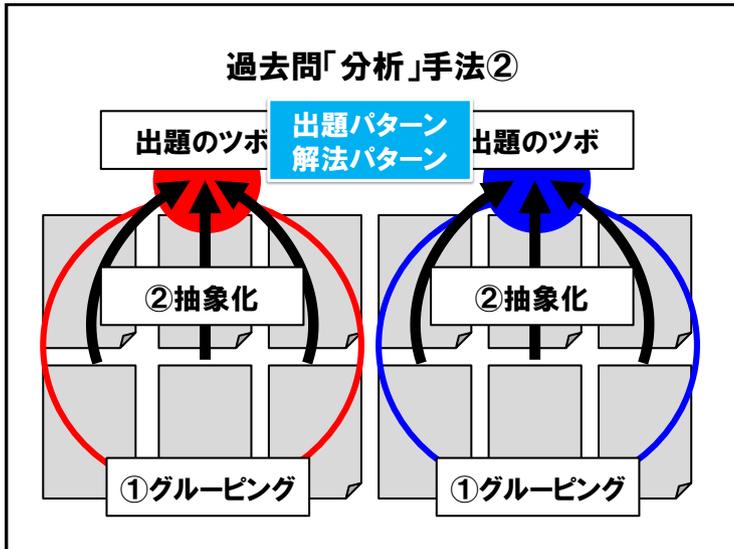


はじめに④



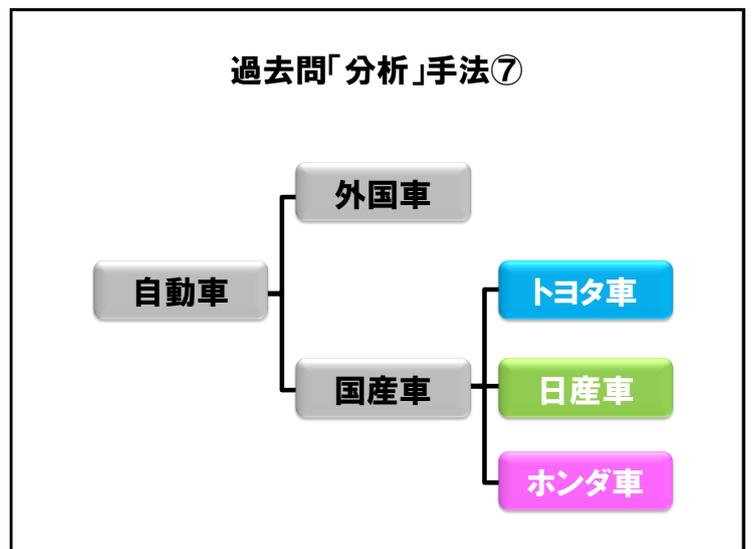
過去問「分析」手法①





過去問「分析」手法④

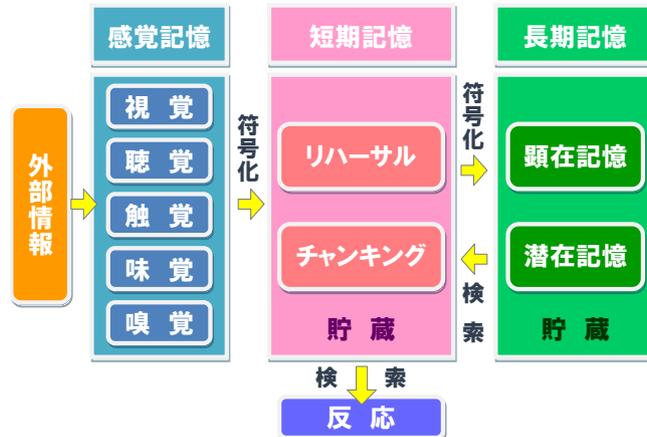
帰納法	演繹法
個々の具体的事実から、具体的事実関係の本質的な共通点を推論し、結論を導き出す説明	一定の前提から論理規則に基づいて必然的に結論を導き出す説明



過去問「分析」手法⑧



過去問「分析」手法⑨



過去問「分析」手法⑩

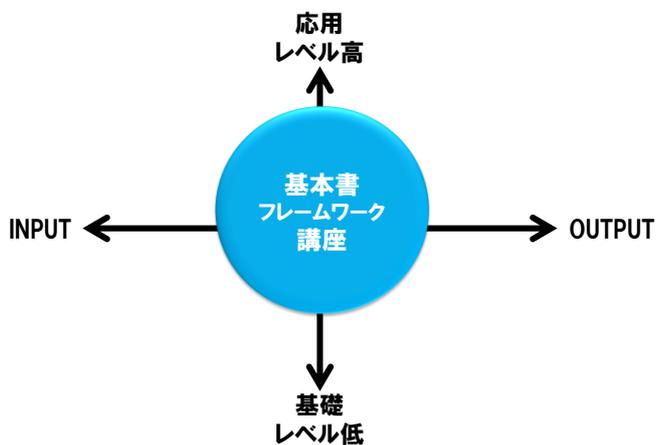


過去問「分析」手法⑪

先生から習った勉強法は、得点源でもある民法と行政法を攻略することです。習得に時間を要する民法をマスターするとその後の勉強展開が楽になり、行政法等に集中出来ます。先生は最後には民法を17のパターンにまで集約してくれます。本試験には、この17のパターンだけ持参しました。

また、「一番過去問を解く量が少ない時に合格する」と言う神話は本当です。統計的に出る問題を集約化して体系的に理解するから多種大量の問題を解く必要がないのです。更に、あるテーマ間(無権代理と他人物売買等)、そして他の科目間(憲法と般教等)と関連付けられ、覚える量は極めて少なくて済みます。これが「知識と知識のつながり」です。

基本書フレームワーク講座①

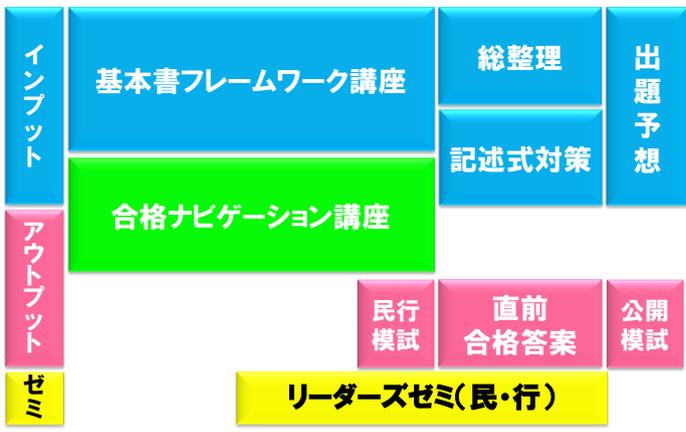


基本書フレームワーク講座②

《合格戦略》

- ① 民法・行政法☆重点傾斜型学習戦略
 - 全体300点中188点(約63%)
 - 法令科目244点中188点(77%)
- ② 過去問「分析」型学習戦略
 - 出題パターンの「抽出」ツール

基本書フレームワーク講座③



基本書フレームワーク講座④

- 1 インプット→アウトプット同時並行型講義
☞ 出題パターン・解法パターンを伝授
- 2 「理解」&「記憶」Wテキスト制
☞ 基本書+総整理ノート
- 3 ビジネスの世界でも役立つ思考法
☞ ロジカルシンキング

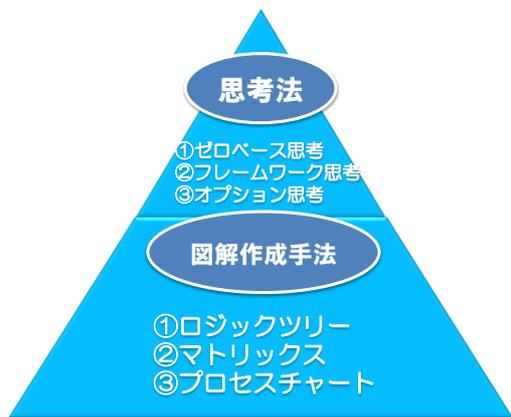
基本書フレームワーク講座⑤



基本書フレームワーク講座⑥



基本書フレームワーク講座⑦



おわりに

2月4日(土)10:00~13:00
辰巳法律研究所東京本校
無料体験受講①
基本書フレームワーク講座 プレ講義
2月4日(土)14:00~15:00
総合講座説明会
どの講座を選択すべきか?
あなたに合った講座の選び方とは?
2月11日(土)10:00~13:00
無料体験受講②
基本書フレームワーク講座 民法1